



Topics1 学校における働き方改革の取組について

各学校で取り組んでいる働き方改革に関する取組について、紹介します。

四万十市立東山小学校



同学年間で学級通信を出す回数に差が出ている。
初任者は学級通信を数多く出すのも難しい。

学年通信に変更。

学年通信にすることで、担任それぞれが作成していた時間が削減され、
同学年間で内容や発行回数に差が生じることもなくなった。



越知町立越知中学校



効率よく掃除を行うために充電式のロボットクリーナーを活用。

ロボットクリーナーは、特別教室などの日常的に使用しない教室や廊下の清掃を担当しており、
生徒や教職員は、必要最低限の場所を掃除することで、効率化を図っている。

生徒数が少ない中で、全ての教室を掃除するのは限界がある。



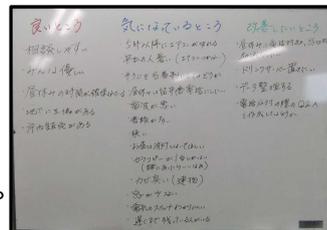
Topics2 教職員・福利課での取組について



学校でも実施しているところがありますが、教職員・福利課では働き方改革の取組の一環として、カエルボードを活用しています。カエルボードの効果としては、職員の意識の向上に加え、各自が帰る時間を決めることや他の職員の帰る時間を把握することで、自分の業務のマネジメントを行い、帰る時間に向かって計画的に仕事ができることです。

カエルボードのデータは教職員・福利課HPに掲載していますので、ご活用ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2022051600112/>

また、課内の全職員で職場ドックを実施しました。職場ドックは職場の点検をし、良い点を認め合ってさらに改善に繋げていくとともに職場内の交流・コミュニケーションの向上にもなる働きやすい職場づくりのための取組です。課内の環境等について良い点・気になる点・改善したい点などを出し合いました。今後、出た意見をもとに、実際に取組を進めていきます。



働き方改革担当から

各校や教職員・福利課での取組について紹介しましたが、効果があるかどうかは学校の現状によって異なります。

まずは、現状や課題を把握し、良い点・改善したい点などを校内で話し合ってみませんか？

話し合う時間を取ることは難しいかもしれませんが、改革には最初に時間をかけることが必要です。

効果は後から現れるはずですので、ぜひ取り組んでみてください。文部科学省が発行している「全国の学校における働き方改革事例集」も参考になると思いますので、ご覧ください。

●働き方改革につながる実践例やアイデア等を募集しています。右のQRコードより情報提供をお願いします。→ →

発行：高知県教育委員会事務局教職員・福利課

電話：088-821-4901 FAX：088-821-4725 E-Mail：310601@ken.pref.kochi.lg.jp

